

科目名	木型製作Ⅲ			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
足部に変形を持つ方をモデルとして学校にお呼びし、その方に適合する木型を製作する。モデルさんを患者・お客さんに想定し、接客・コミュニケーションの方法などを経験させる。日本国内で使用されることの多い材料である石膏での木型の製作方法と取り扱い方を習得する。また自分が担当したモデルさんについてのレポートを作成し、知識を深める。								
〔授業全体の内容の概要〕								
採寸・採型・チェック方法から木型・フットベッド製作、チェックシューズ製作までの流れを、講義およびデモに続いて作業を進める。レポートを作成させ（整形靴製作実習Ⅲを含む）、行った作業をまとめ理解を深める。製作物について自己評価し、全体の前でプレゼンテーションする。								
〔講師の実務経験〕								
義肢装具士として病院宮業にて、整形靴・足底装具を含む義肢装具全般の採型、適合業務に従事。現在、川村義肢（株）製靴科主任技師。特に、整形靴の採型・木型製作・製甲・底付け・適合技術、足底装具の製作、足部疾患に対する整形靴技術活用の知識・技術に精通している。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
自身でスケジュール管理をし製作することができる。疾患に応じた採型から木型を製作することができる。製作工程を理解する。モデルさんとの円滑なコミュニケーションをとることができる。疾患に応じた製作のポイントを理解することができる。製作物について自己評価し、全体の前でプレゼンテーションすることができる。								
回数	講義内容							
1	採寸・採型DEMO							
2	採寸・採型の練習							
3	陽性モデル製作DEMO							
4	陽性モデル製作練習							
5	採寸・採型							
6	採寸・採型							
7	採寸・採型							
8	採寸・採型							
9	陽性モデル修正							
10	陽性モデル修正							
11	陽性モデル修正							
12	陽性モデル修正							
13	フットベッド製作							
14	フットベッド製作							
15	フットベッド製作							
16	チェックシューズ製作							
17	チェックシューズ製作							
18	仮合せDEMO							
19	仮合せ～木型再修正							
20	仮合せ～木型再修正							
21	ラストコピー～パターンデザイン							
22	ラストコピー～パターンデザイン							
23	ラストコピー～パターンデザイン							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
なし								
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
実習中の製作物およびスケジュール管理100点満点で評価する								